

平成28年度 南区長マニフェスト

南区長 渡辺 稔

マニフェスト

南区には、豊かな大地の恵みである「食と花」、長い歴史に培われた伝統文化や匠の卓越した技など、多くの「地域魅力」があり、そこに今まで培った地域力を活かした取り組みを推進します。地域防災力の強化や超高齢社会への対応、子育て支援などとともに喫緊の課題である地方創生に向けた取り組みを実施して、区ビジョンまちづくり計画に掲げた区の将来像『大地の恵みと伝統・文化にはぐくまれた郷土愛にあふれる、いきいきと暮らせるまち』の実現を目指します。

この方針のもと南区は今年度、以下の4つの取組を重点的に実施します。

1. ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまちづくりを推進します。
2. 誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまちづくりを推進します。
3. 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまちづくりを推進します。
4. 大凧が舞い、獅子が跳ね、ルレクチュエが実るまちづくりを推進します。

マニフェスト実現に向けた取り組み

1 ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまちを目指します。

現状 (課題)	<p>区民の防災意識は高く自主防災組織は市内でもトップクラスの結成率ですが、災害時に機能する自治会単位の要援護者支援や避難所運営など、地域の防災力向上に向けた活動の推進が必要となっています。</p> <p>超高齢社会を迎え、医療施設や介護施設の受け入れに限りがある中、在宅医療の支援体制について整備が求められています。また、子育て中の保護者の孤立化と育児不安・ストレスなどの問題が発生しています。さらに、障がい者の就労環境は厳しい状況であり、障がい者施設の健全運営のための課題も多くあります。</p>	
	目標	<p>平成34年度までに区ビジョンまちづくり計画に掲げた「安心して、快適に暮らすまちづくり」、「誰もが健康でいきいきと生活できるまちづくり」、「区民や地域が主役となるまちづくり」に向けた取り組みを進めます。</p>
課題解決策	<p>災害発生時の実効力を高めるため、避難所運営マニュアルを見直し、防災意識を高めます。また、地域との連携がスムーズに機能することが重要であることから、区民と共に減災に向けたまちづくりを進めます。</p> <p>人口減少・超高齢社会への対策として、地域における高齢者の元気な暮らしを支えるための仕組みづくりや子育て支援を進めます。さらに、健康寿命延伸と医療費削減を目指し、特定健診受診率向上に向けて集団検診を実施します。</p> <p>障がい者施設が南区産農産物を使った商品開発に取り組むなど、障がい者の自立を支援します。</p>	
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・総合防災訓練の実施 ・子育て広場の開催 ・特定健診受診率の向上 ・高齢者を地域で支えるモデル事業 ・障がい者自立支援事業 	

取組結果	主な取組の指標達成状況	設定数	5	達成数	年度末に記入
今後の方針					

2 誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまちを目指します。					
現状 (課題)	<p>区内に軌道系の公共交通機関がなく、主にバス運行が区民の重要な移動手段となっています。</p> <p>区バスや住民バスは、運行頻度やルートに対する改善要望があるものの、利用者はほぼ横ばいであり、効率的な交通システムの構築が困難な状況にあります。</p> <p>都市基盤となる幹線道路の適切な維持管理により、車両走行性の改善や歩行者の安全性向上、橋梁施設の長寿命化に努めています。</p>				
	目標	<p>平成34年度までに区ビジョンまちづくり計画に掲げた「交通の利便性の高いまちづくり」に向けた取り組みを進めます。</p>			
課題解決策	<p>区バスについては国道8号線を基軸とし、区内中心部や近隣地域へのアクセス機能や路線相互の乗換機能を高めます。また、昨年実施したアンケートを基に、燕三条方面及びJR各駅へのアクセスについて検討を行います。</p> <p>国道8号バイパス全線供用後の現国道8号の安心安全な空間とにぎわいの創出のため、区民の意見を反映し計画を作成します。</p> <p>早期の点検・補修により基幹道路と橋りょうの維持管理を実施し、さらなる長寿命化を進めます。</p>				
	主な取組	<ul style="list-style-type: none"> ・区バス運行事業 ・国道8号道路空間創出計画の策定 ・幹線道路と橋りょうの適切な維持管理 			

取組結果	主な取組の指標達成状況	設定数	3	達成数	年度末に記入
今後の方針					

3 農商工の連携が、新たな活力を生み出すまちを目指します。

現状 (課題)	<p>南区で盛んな果樹・切り花などの園芸や畜産の生産性を高めるために「食と花の銘産品」を指定し、市内外に広くPRを行っています。農業従事者の高齢化が進み、担い手が減少しているため、生産量は増加していない現状です。消費者と農業者の交流の場や農業体験の場を設定し、農産物「食と花」を大いにPRしていますが、来て見て買って食して楽しんでいただく取り組みや安心安全な農産物の生産とともに、農商工連携による食品の付加価値化を進める6次産業化の推進が求められています。</p> <p>また、商店主の高齢化や後継者不足により廃業や空き店舗、更地が目立つなど、まちなかの活力が失われつつあることから、南区の商業の中心である白根地区商店街に元気を取り戻し地域商業の拠点として強化することが重要になります。伝統工芸品である白根仏壇・白根絞りに関しては、技術の継承が課題となっています。</p>				
課題 解決策	目標	<p>平成34年度までに区ビジョンまちづくり計画に掲げた「活力のある魅力的な農業を活かしたまちづくり」、「いきいきと働けるまちづくり」に向けた取り組みを進めます。</p>			
	<p>担い手などへの農地集積と生産性向上を図るため「人・農地プラン」の作成と円滑な実行を支援します。廃棄処分されていた果樹の剪定枝をバイオマスとして活用を図るとともに、高品質な米を生産するため、たい肥散布の推奨を進めます。</p> <p>また、農業・商業・工業の連携による6次産業化・12次産業化への取り組みを支援し、農業活性化センターや食品加工支援センターを活用した地域ビジネスの展開や新たな雇用創出を図るとともに、空き店舗を活用したまちなか賑わいチャレンジ事業や伝統工芸品のプロモーションに取り組みます。</p>				
主な 取組	<ul style="list-style-type: none"> ・「人・農地プラン」の事業支援 ・ビジネスプランコンテスト ・農商工連携がっちりプロジェクト ・南区資源循環事業 ・まちなか賑わいチャレンジ事業 				

取組 結果	主な取組の指標達成状況	設定数	4	達成数	年度末に記入
今後 の方針					

4 大凧が舞い、獅子が跳ね、ル レクチエが実るまちを目指します。

現状 (課題)	<p>歴史と伝統を誇る白根大凧合戦、重要文化財笹川邸、白根の町屋などの観光資源、財産を有機的に結合し、南区の魅力をさらに磨きあげ、交流人口の増大につなげるとともに、多彩な地域の宝ものを大切に受け継ぎ、保存を図る必要があります。</p>				
--------------------	---	--	--	--	--

課題解決策	目標	平成34年度までに区ビジョンまちづくり計画に掲げた「にぎわいと多彩な交流のまちづくり」に向けた取り組みを進めます。
		<p>白根大凧合戦、笹川邸、郷土芸能角兵衛獅子、その他地域固有の文化施設や伝統行事に、南区に優位性のある「農・食」を組み合わせた事業を展開するとともに、南区PR大使やSNSなどを効果的に活用し、交流人口の拡大につなげます。</p> <p>また、地域固有の文化施設や伝統行事などの魅力を向上させるとともに、保存と活用を図り次世代へ継承します。</p>
主な取組		<ul style="list-style-type: none"> ・区公式ツイッターの運営 ・白根大凧タウンガイドとの協働 ・南区観光協会への支援 ・南区PR大使の活用 ・笹川邸保存活用計画の策定

取組結果	主な取組の指標達成状況	設定数	4	達成数	年度末に記入
今後の方針					

平成28年度 南区長マニフェストに掲げた取組の指標一覧表

1 ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	H25実績	H26実績	H27実績	H28目標			H28結果	補足・参考指標
1	総務課	地域住民との協働で、安心できる安全なまちづくりを進めます。	・南区総合防災訓練の実施 ・中学校防災教室の実施 ・高校生災害ボランティアの育成 ・避難所運営マニュアルの検討	総合防災訓練訓練参加者数(人)	—	—	1,000	1,000		・南区総合防災訓練に区内12のコミ協から参加してもらい、避難所運営マニュアルに基づいた訓練または要援護者の安否確認を実施。 ・コミ協単位での自主防災訓練での市推奨訓練の実施		
2	健康福祉課	子育て中の保護者を応援し、子育ての不安解消を図ります。	・子育て広場の開催 ・子育て広場交流会の開催 ・NPプログラムの開催 ・アウトリーチ支援(地域情報のお届け訪問)モデル実施	子育て支援リーダーによる子育て広場の参加者数(人)	203	495	716	750		・特色ある区づくり事業「地域で子育てを応援」による子育て広場を身近な地域で開催。		
3	健康福祉課	区民の健康づくりへの関心を高め、関係機関と協働した健康づくり対策を強化し、健診受診者を増加させます。	・ミニドック型集団健診の実施(イオン白根店での健診実施) ・健診受診申込・PR等のコミ協への委託	特定健診受診率(%)	31.15	31.39	30.70 (H28.3月末見込み)	45				
4	健康福祉課	地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みを推進します。	・協議体第2層勉強会 ・高齢者を地域で支えるモデル事業の支援 ・みなふくねつ(介護サービス事業所)及び居宅連絡会向け研修会	開催数(回)				1		3圏域ごとに		
5	健康福祉課	障がい者(施設)が、自立促進のためアグリパークを活用し、地元で収穫された野菜・果樹などを乾燥野菜やジャムなどに加工・製品化する取り組みを支援します。	・障がい者自立促進支援事業の実施(食品加工研修の実施、農家・販売所との連携)	商品の開発数(品)	—	—	—	2		支援による商品数		

2 誰もが快適に移動できる交通の利便性が高いまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	H25実績	H26実績	H27実績	H28目標			H28結果	補足・参考指標
6	地域課	区内の生活交通を維持するとともに、より利便性を高めます。	・区バス運行事業 ・住民バス補助	区バス利用者数 乗合タクシー利用者数 利用者計(人)	24,285 1,763 計26,048	24,245 2,487 計26,732	24,150 2,218 計26,368	25,000 2,000 計27,000		・区バス利用者数はまちなか社会実験運行分含む ・燕、三条方面及びJR各駅へのアクセス検討		
7	建設課	国道8号バイパス供用後の国道8号現道市道移管後の新たな道路空間創出への再編をめざします。さらに国道8号北部地域の渋滞解消のため検討会を開催します。	・安心・安全な生活道路空間と、地域の賑わいと活性化を支援する道路空間を創出するため、地元住民や関係団体等の意見の反映(会議) ・渋滞解消のための国、警察、地域との検討会の実施	地元住民や関係団体等の会議開催(回)			庁内検討会の開催 2回 国道事務所と検討会2回	3		・地域住民や地元関係団体等との会議を開催して意見を集約し、国との協議を進め、道路空間創出に反映させます ・渋滞解消のため住民参加の検討会		
8	建設課	道路・橋りょうの計画的な整備・維持補修を行い、住みよいまちづくりに努めます。	・定期的な工事の執行管理の実施 ・発注計画の確認と点検の実施	上半期(4~9月)の工事発注率(%)	79	57	77	75%以上		・上半期の工事予算ベースの発注率		

3 農工商の連携が、新たな活力を生み出すまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	H25実績	H26実績	H27実績	H28目標			H28結果	補足・参考指標
9	産業振興課	「人・農地プラン」を作成し、担い手などへの農地集積を進め、生産性の向上を図ります。	・「人・農地プラン」作成の推進 ・農地中間管理事業	地域集積協力金の活用(件数)			3	4		・地域集積協力金等の交付		
10	産業振興課	農業・商業・工業の連携により農業の6次産業化・12次産業化を推進し、地域産業の活性化や雇用の創出を図ります。併せて、「新潟白根仏壇」及び仏壇職人の技術をPRし、伝統工芸の継承を推進します。	・農工商連携がっちりプロジェクト ・苧麻栽培支援プロジェクト ・南区健康オムギプロジェクト ・南区ビジネスプランコンテスト ・白根仏壇プロモーション	新規商品の試作(品)				3		・農協、商工会、企業、農業者、行政などが、一体となって推進 ・農業活性化研究センター、食品加工支援センターとの連携 ・応募数は、事業化部門とアイデア部門の合算とする。		
11	産業振興課	消費者に安心・安全な農産物を届けるために、環境保全型農業を推進します。	・資源循環事業 ・環境保全型農業直接支払交付金事業 ・多面的機能支払交付金事業	たい肥施用水田面積(%)	60	87	97	110		・環境保全型農業直接支払交付金の対象面積のうち、たい肥施用水田面積とする。 ・南区水田面積:5,639ha(土地改良区賦課面積)		
12	産業振興課	商店街の元気とまちなかの活性化を目指します。	・南区拠点商業地活性化推進事業計画の実施 ・まちなか賑わいチャレンジ事業	拠点商業地内の空き店舗を利用した新規出店や交流スペースの整備(か所)			6	2				

4 大風が舞い、獅子が跳ね、ルレクチュエが笑るまちを目指します。

No.	担当所属	組織目標	主な取組(事業)	指標					目標達成状況	評価		
				項目(単位)	H25実績	H26実績	H27実績	H28目標			H28結果	補足・参考指標
13	地域課	区の持つ広報媒体をフルに活用し、区政情報や、区の魅力などを効果的に発信していきます。	・区役所だより発行事業 ・区のホームページの運営 ・区公式PRツィッターの運営 ・市政情報モニターの運営	区のホームページアクセス数 月平均(件)	26,089	26,504	31,788	33,000		・区内の旬な情報を取材し、PRツィッターなどを利用して、週に1回以上、区の情報等を発信していきます。		
14	産業振興課	商店街の元気とまちなかの活性化を目指します。	・みなみらいプロジェクトとの協働 ・しろね大風タウンガイド等との協働	商店街を中心としたまちあそびの開催回数(回)			4	10				
15	産業振興課	南区の農産物や観光資源を活用し、観光イメージの定着を図りながら交流人口の拡大を目指します。	・南区観光協会への支援 ・白根大風と歴史の館(指定管理者)による自主事業 ・南区PR大使の活用	南区観光協会ホームページアクセス数(件)			291,915	300,000				
16	地域課	重要文化財笹川家住宅(笹川邸)の保存・活用の向上に努めます。	・文化庁の指針に基づく「重要文化財(建造物)保存活用計画」の策定 ・「来て来て笹川邸」など、魅力をPRするイベントの実施	入館者数(人)	5,232	5,732	6,944	7,000				

平成28年度

南区予算の概要について



平成28年5月25日 新潟市南区役所 ①

平成28年度予算の総額

歳出予算 28億8,497万円
(前年比 7,099万円減額 Δ 2.4%)

歳入予算 2億3,010万円
(前年比 469万円増額 0.2%)

②

南区区ビジョンまちづくり計画

区の将来像



大地の恵みと伝統・文化に
はぐくまれた郷土愛にあふれる、
いきいきと暮らせるまち

③

平成28年度 両区の主な事業

目指す区のすがた	視点		
	地方創生	12次産業化	安心政令市
ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち	<ul style="list-style-type: none"> ●地域元気の種事業【新規】180万円 ●園児アグリパーク体験事業【新規】68万円 ●水芋創産事業【継続2年目】185万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●地産地消に繋げる障がい者自立促進支援事業【新規】100万円 ●障がい者農業体験【継続2年目】69万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域包括ケアシステム推進事業【新規】146万円 ●「地域で子育て」を応援【継続3年目】101万円 ●災害に強いまちづくり【継続3年目】166万円 ●生活習慣改善、特定健診受診向上重点区モデル事業【新規】240万円
農工商の連携が、新たな活力を生み出すまち	<ul style="list-style-type: none"> ●まちなか賑わいチャレンジ事業【新規】127万円 ●農商工連携がっちりプロジェクト【継続2年目】180万円 	<ul style="list-style-type: none"> ●新創販定額ハイオマカ所高取【新規】162万円 ●平良製塩支援プロジェクト【新規】140万円 ●新築ビジネスプランコンテスト【新規】200万円 ●新築復興オムニプロジェクト【新規】180万円 	
大風が舞い、獅子が舞ね、ルレクチェが笑るまち	<ul style="list-style-type: none"> ●笑ってまで豊川町【継続2年目】175万円 ●大風合戦ふらりプロジェクト【継続2年目】200万円 ●大風合戦観戦クルーズ社会実験【新規】100万円 ●豊川町青年活用計画策定事業【継続2年目】90.9万2千円 		<ul style="list-style-type: none"> ●区自治協働会視察事業500万円

ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち① 全9事業

- 1 地産地消に繋げる障がい者自立促進支援事業 100万円
- 2 園児アグリパーク体験事業 68万円
- 3 地域元気の種事業 120万円
- 4 地域包括ケアシステム推進事業 146万円
- 5 障がい者農業体験 69万円

ひととひとがふれあい、安心していつまでも暮らせるまち② 9事業

- 6 「地域で子育て」を応援 101万円
- 7 災害に強いまちづくり 166万円
- 8 未来創造教室 185万円
- 9 生活習慣改善、特定健診受診向上重点区モデル事業 240万円

未来創造教室

この事業での白南中学校の提案が、平成28年度に「大風合戦観戦クルーズ社会実験」として事業化しました。



未来創造教室での中学生の提言



3月10日に行われたクルーズ船の試験運行

**農商工の連携が
新たな活力を生み出すまち** 全6事業

- | | | |
|---|-----------------|-------|
| 1 | 苧麻栽培支援プロジェクト | 140万円 |
| 2 | 果樹剪定枝バイオマス利用実験 | 163万円 |
| 3 | 南区ビジネスプランコンテスト | 250万円 |
| 4 | まちなか賑わいチャレンジ事業 | 137万円 |
| 5 | 農商工連携がっちりプロジェクト | 180万円 |
| 6 | 南区健康オオムギプロジェクト | 120万円 |

⑧

果樹剪定枝バイオマス利用実験



梨や桃などの剪定枝を収集



木質バイオマスとして資源化

⑨

**大凧が舞い、獅子が跳ね、
ルレクチェが突るまち** 全4事業

- | | | |
|---|----------------|---------|
| 1 | 大凧合戦観戦クルーズ社会実験 | 100万円 |
| 2 | 大凧合戦みらいプロジェクト | 200万円 |
| 3 | 来てきて笹川邸 | 175万円 |
| 4 | 笹川邸保存活用計画策定事業 | 905万2千円 |

⑩

大凧合戦みらいプロジェクト



栽培した苧麻から
凧綱を製作

チェロのコンサート



来てきて笹川邸

⑪

区自治協議会提案事業

全5事業

- | | | |
|---|-------------|-------|
| 1 | 南区公共交通のPR | 90万円 |
| 2 | 南区防犯・防災の啓発 | 60万円 |
| 3 | 南区「家族ふれ愛月間」 | 200万円 |
| 4 | 南区農商工連携の推進 | 120万円 |
| 5 | 地域交流の促進 | 30万円 |

⑫

平成27年度 自治協議会提案事業



南区綱引き大会



南区たからいち

⑬